

丹後地域公民館だより

電話0772-69-0664 F A X 0772-75-2006 平成24年5月25日発行 第61号

体育館を利用している皆様へ（お願い）

最近、社会体育館および学校体育館の利用者による破損や清掃等片付けの不備など、多数報告されています。

特に破損については、申し出られない利用団体もあることから、今後、破損が予想されるスポーツ種目の利用の禁止も検討せざるを得ない状況です。

利用者が安全に、また気持ちよく利用していただくために、使用上のルールを守ってご利用いただきますようお願いいたします。

1 使用時間の厳守

申請された使用時間には、用具等の準備・撤去・そうじ等の片付けに要する時間も含まれます。終了後は速やかに退館し、鍵を返却をしてください。

2 用具等の整理整頓、清掃の励行

体育館はみんなの施設です。お互い気持ちよく使用できるよう、用具の片付け、体育館内の清掃は必ず行ってください。

また、各自で持ち込んだ飲料水等の容器やゴミ等は必ず持ち帰ってください。

3 その他禁止事項

- ・土足厳禁
- ・飲食禁止（水分補給とする場合を除く）
- ・体育館内禁煙
- ・火気厳禁

4 附属設備及び器具等を破損した場合

施設の破損には十分ご注意ください。利用中に破損された場合は、早急にご報告ください。

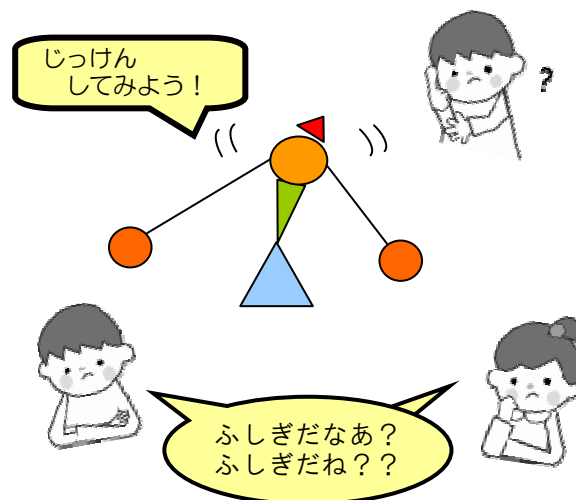
丹後図書室より

科学あそび教室

- ◎日 時 6月24日（日）10：30～11：30
◎場 所 丹後地域公民館 第1研修室
◎対象者 おおむね4歳～小学生
（小学生未満は保護者の方も一緒にご参加ください）
◎定 員 20名（申込み先着順）
◎申込み 6月20日（水）までに、丹後図書室へお申込みください。
電話・FAX可
◎講 師 深田 和幸氏
◎内 容 「やじろべえ」の実験

たおれそうでたおれない“不思議”を、身近な材料を使って実験します。

みんなの作った「やじろべえ」は、バランスよく止まらせることができるかな・・・？



～公民館花暦～ vol.2

二人静（フタリシズカ）
（花言葉…いつまでも一緒に）



山野の日陰に、
二本の花穂が寄り
添うように咲く、
二人静。

花の名前の由来
は、源義経の側室、
静御前とその亡霊

の舞う姿からだそうです。

義経と静の生涯を思うと、この花言葉に
胸をつかれるのは私だけでしょうか…。

京丹後市奨学金の申請について

今年度の京丹後市奨学金の申請受付期間については、6月1日（金）から7月2日（月）までとなっています。対象者や給付金額などの詳細は、5月10日発行の「きょうたんごお知らせ版」をご覧ください。

お問い合わせは、教育総務課（電話69-0610）まで、お願いいたします。

裏面もご覧ください

地域づくり講演会



日 時 平成24年 6 月 9 日（土）
○開場 13:30
○開演 14:00（～16:00）
会 場 アミティ丹後（網野町網野）
2階 多目的ホール
講 師 椎 川 忍 氏
総務省自治財政局長（前 地域力創造審議官）

東京大学法学部卒業。1976年に自治省入省。島根県総務部長、総務省自治財政局財政課長、総務省大臣官房審議官、自治大学校長等を経て2010年7月より現職。

演 題 「地域力創造は絆の再生と緑の分権改革から」

初代の地域力創造審議官として「地方を元気にするための分権」を目指して取り組んでこられました。自治の現場に精通した広い視点から、喫緊の課題である地方再生への方向等についてお話しいたします。



緑の分権改革とは

緑の分権改革とは、それぞれの地域が、森・里・海とそれにはぐくまれるきれいな水などの豊かな資源とそれにより生み出される食料やエネルギー、あるいは歴史文化資産の価値等を把握し、最大限活用する仕組みを創り上げていくことによって、地域の活性化、「絆」の再生を図り、「地域から人材、資金、資源が流出する中央集権型の社会構造」から、「地域の自給力と創富力を高める地域主権型社会」への転換を実現しようとするもの。



主 催 京丹後市公民館連絡協議会 網野町区長連絡協議会
後 援 京丹後市 京丹後市教育委員会 京丹後市区長連絡協議会
問合せ 京丹後市社会教育課内TEL：0772-69-0630 京丹後市網野市民局内TEL：0772-69-0713
その他 上記時間帯にてご都合がつかない方は、同日午後7時から社会福祉法人丹後福祉会主催により
同じ会場・内容で講演会を開催しますので、そちらでも参加できます。（事前申込はいりません。）